

整理番号 2023M-007
補助事業名 コロナ禍における新様式の自転車競技・自転車イベントの運営体制実証・
分析調査研究事業補助事業
補助事業者名 一般財団法人 日本自転車普及協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

当会が事務局を務める5月の自転車月間の中心行事である、自転車の日記念行事「サイクルドリームフェスタ2023」(5月5日)と国内最大のナショナルステージレース「Tour of Japan 2023」(5月21日～28日)、そして当会自転車文化センターが主催する国内最大のオーダーメイド型自転車製造職人の祭典「2024ハンドメイドバイシクル展」(1月20日～21日)の3事業において、コロナ禍における自転車競技大会・イベント開催のための運営体制を2021年～2022年と重ねてきた実績や知見を活かし、コロナ感染症5類移行期に合わせたブラッシュアップを図り、実施した結果の検証・分析を行う。

また、実施及び分析結果を報告書として取りまとめ、作成・ブラッシュアップしたマニュアルやガイドラインや、自転車セミナーにて3年間実施してきた感染症対策に関するノウハウやポイントの講義をYouTube配信した上で、デジタルコンテンツとして提供することで、他の自転車関連競技大会やイベント等の主催者に有効活用していただくことを目的とする。

(2) 実施内容

2023年度コロナ禍における新様式の自転車競技・自転車イベントの運営体制実証・分析調査研究事業補助事業

(URL) <https://www.bpaj.or.jp/?tid=101805>

CDF2023感染対策ブース及び注意喚起看板



CDF2023ステージ脇注意喚起看板設置



T0J2023堺ステージ感染対策ブース及び
注意喚起看板



T0J2023いなべステージ飲食エリアの
定期消毒作業



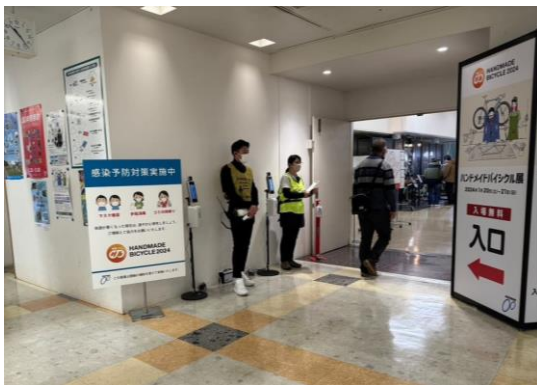
T0J2023信州飯田ステージ感染症対策ブース



T0J2023東京ステージ感染対策ブース



2024HMB入口検温機と注意喚起看板設置



2024HMB商談・休憩場所の消毒の様子



2 予想される事業実施効果

2023年度コロナ禍における新様式の自転車競技・自転車イベントの運営体制実証・分析調査研究事業補助事業

本事業では、自転車関連イベントや競技大会において、いち早く感染症対策を3事業で実施した。これにより参加者や運営関係者にとって安全なイベント開催を実現した。

さらに3年間に亘る取り組みを通じて、ウィズコロナ時代のイベント開催に係る運営体制の確立と蓄積したノウハウを他の自転車競技大会やイベント主催者に提供することで、自転車業界全体のコロナ禍における開催と感染症対策の向上に貢献した。

これらの成果に基づき、感染症対策・調査事業を3年間の経験やノウハウに焦点を当てた自転車セミナーを開催した。セミナーでは学習機会を提供すると共にYouTube配信（アーカイブ配信を含む）したことで、自転車競技・イベント主催者のみならず、より広い層に向けての情報発信を実現した。また、マニュアルや報告書と共にデジタルコンテンツとして利活用の幅と情報取得可能な層を広げることができた。

新型コロナウイルスの影響は低減しているが、感染リスクは依然として存在し、一般的な感冒やインフルエンザ等は、人流が多い場所でのリスクは今後も続くものである。そのため、イベント開催時に時世にあった適切な対策を講じることが不可欠であり、運営関係者や参加者の安全確保とイベントの信頼性に直結する重要な課題である。

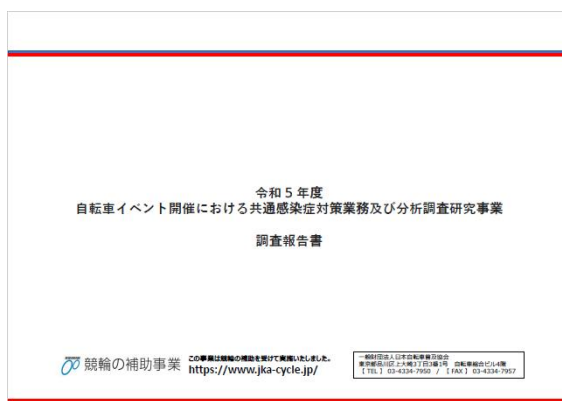
本事業で培ったノウハウや調査研究の結果は、ベストプラクティスの共有として、自転車業界のみならずイベント主催者にとって非常に高い価値提供である。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

令和5年度自転車イベント開催における共通感染症対策業務及び分析調査研究事業報告書

(URL) <https://www.bpaj.or.jp/?tid=101805>



目次	
はじめに	2
第1部：令和5年度調査実績	
【総括】	
■考察	8
1. 感染対策チームの設置	8
2. 行動制限と健康観察	8
3. 検査体制	8
4. 検温所の設置	9
5. 参加者（選手）の感染対策	9
6. 会場内、スタッフの感染対策	10
7. イベント関係者の事後の感染状況の把握	10
【サイクルドリームフェスタ】	
■実施概要	12
■サイクルドリームフェスタにおける感染対策	
感染対策実施の概要	12
感染対策チーム組織体制図	18
感染対策マニュアル作成	19
健康観察報告フォーム	20
抗原検査の実施、結果の申告	21
感染発症者発生時の対応	21
検温チーム、感染対策員の配置	22
■会場における感染対策ブース	25
■結果報告	25
考察	28
■手配物、会場の様子	30

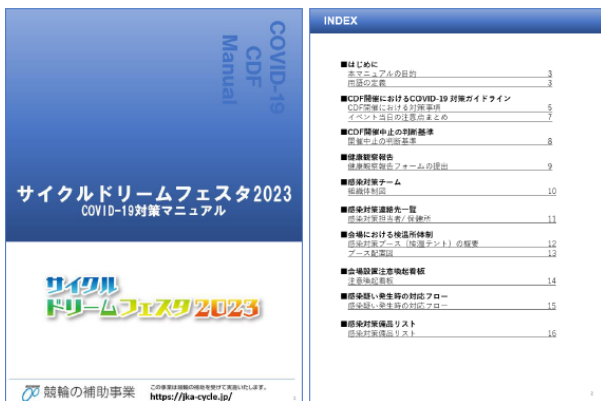
目次	
[Tour of Japan]	
■実施概要	36
■Tour of Japanにおける感染対策	38
用語の定義	39
感染確認に使用される検査	40
TOJ全体の対策事項	41
パブル毎による対策事項	42
ガイドラインの作成	45
健康チェックフォーム	47
■感染対策チームの設置	48
■感染対策チーム内の配置実績	50
■感染対策マニュアル作成	54
■会場における感染対策ブース体制	57
■結果報告	60
事前抗原検査体制と結果	69
健康チェックフォームの結果	70
各会場における感染対策ブース 集計結果	71
大会中の観客対応	73
考察	74
■手配物、会場の様子	79
【ハンドメイドバイシクル展】	
■実施概要	95
■ハンドメイドバイシクル展における感染対策	97
感染対策実施の概要	97
感染対策マニュアル組織体制図	98
感染対策マニュアル作成	99
抗原検査の実施	100
感染疑病者発生時の対応	101
感染対策員の配置	101
■会場における検温体制	102
■結果報告	106
考察	107
■手配物、会場の様子	108

目次	
第2部：3か年調査実績	
■調査内容の推移	
サイクルドリームフェスタ (東海型海外イベント)	115
Tour of Japan (ロードレースイベント)	116
ハンドメイドバイシクル展 (東海型国内イベント)	117
■行動確認と健康観察に用いたアプリケーションについて	
使用したアプリケーションについて (概要)	118
アプリケーションの選定	119
使用したアプリケーションについて (詳細)	120
事前案内/考察	121
■安全にイベントを開催する上での留意事項	
1. 感染対策チームの設置	122
2. 行動確認と健康観察の実施	123
3. 検温所の設置	124
4. 参加者、来場者、スタッフの感染対策	125
5. その他	127
■セミナーの実施	128
■本事業で構築したガイドライン、マニュアル、報告書の活用について	130
■調査実施状況	131
■参考：参考文献	132

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

①CDF2023新型コロナウイルス対策マニュアル

※CDFコロナ対策マニュアルは配布のみ



②TOJ2023 新型コロナウイルス対策マニュアル

(URL) https://toj.co.jp/2023/file_upload/100187/_main/100187_02.pdf



【日本語版】



【英語版】

③2024HMB 新型コロナウイルス対策マニュアル

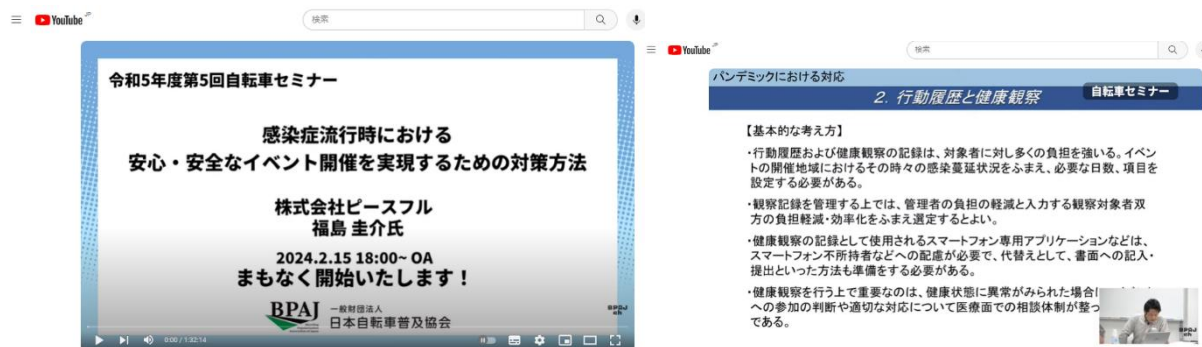
(URL) <https://cycle-info.bpaj.or.jp/?tid=100598&pv=true>



④令和5年度第5回自転車セミナー YouTubeアーカイブ映像

「感染症流行時における安心・安全なイベント開催を実現するための対策方法」

(URL) <https://www.youtube.com/watch?v=sbhS5B1sFfw>



4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人 日本自転車普及協会

(イッパンザイダンホウジン ニホンジテンシャフキュウキョウカイ)

住所： 〒141-0021 東京都品川区上大崎3丁目3番1号

代表者： 会長 小泉 昭男 (カイチョウ コイズミ アキオ)

担当部署： 事業課 (ジギョウカ)

担当者名： 事務局次長 村山 吾郎 (ジムキョクジチョウ ムラヤマ ゴロウ)

電話番号： 03-4334-7952

F A X : 03-4334-7957

E-mail : jifukyo@jifu.jp

URL : <https://www.bpaj.or.jp/>